

瀬野川水系における土砂・洪水氾濫対策
新規事業化候補箇所選定に係る知事コメント

- 本日、瀬野川水系直轄砂防事業が、令和8年度の新規事業化候補箇所選ばれたことが、国土交通省から発表された。
- 近年、災害を引き起こす豪雨が頻発化・激甚化しており、今後、土砂・洪水氾濫発生が増加が見込まれ、事前防災として土砂・洪水氾濫対策が急務である。特に瀬野川本川沿いには、重要交通網（国道2号、JR山陽本線）が並走し、社会・経済・生活の基盤を形成する重要な地域でもあるため、災害時には周辺地域に与える社会的影響が非常に大きく、国に対し新規事業化を強く要望してきたところである。
- このたびの発表は、事業化に向けた大きな一歩であると受け止めている。近いうちに国土交通省において、学識経験者で構成される委員会等でその必要性について審議されると伺っており、その結果を踏まえ、新規事業化が決定されることを期待している。
- 事業化が決定した際には、国において、確実な事業進捗に向けて取り組んでいただけるものと期待しており、広島県としては、十分な調査・検討を進め、広島市をはじめとした関係市町、地域住民と連携し、円滑に事業が推進されるよう、協議・調整を図っていただきたいと考えている。

令和8年3月13日

問い合わせ先

課名：砂防課
担当者：神田
内線：3941
直通電話：082-221-3764